

佐々木直美 SASAKI Naomi

研究分野：臨床心理学

キーワード：看護師・保健師・介護職員等の心理支援、不妊、セクシュアルマイノリティ、親子関係、高齢者支援



研究トピックス：

社会や人に対する心理学的視点を活かしたアプローチ

研究の要旨：

私の博士論文は、「加齢にともなう心理的・生理的機能の変容」で、高齢者支援が発端です。広島での大学生活、教員を経て、生まれ育った山口県の山口県立大学に来て、いろいろな人との出会いの中で、研究領域の幅が広がり、不妊、セクシュアルマイノリティなど、上記のキーワードにあるように多方面になりました。ただ、いつも、「誰かの役にたちたい」「自分たちが行った研究が社会のどこかで活かされますように」と願う気持ちは変わりません。

これをご覧くださっている方は、「人の役に立ちたいけど、自分にできるのかな」「自分のチカラの活かし方が分からない」と思う方もおられるかもしれません。心理学や臨床心理学は、どういった領域でもどういった支援にでも役に立つ学問領域と考えています。あなたのやりたいことのどこに焦点をあてるか、どういった方法で形にしていけばいいかは、指導教員や大学院仲間と一緒に考えていくことができます。ぜひ、今、あなたがお持ちの学問への関心を、本学大学院にご相談ください。出会いを楽しみにしています。

主な関連業績：

教員データベースは随時更新しています。よろしければ以下のリンクをご覧ください。

[教員紹介へのリンク](#)

[教員データベースへのリンク](#)